

平成24年 4月26日

各 位

まちなかり山公園づくりの会

4月28日の作業はお休みします。次は5月12日です。

桜の盛りは過ぎました。今日あたりの雨は「穀雨」と言うそうで、田んぼは忙しくなり、草むしりに追われる毎日がやってきました。お元気でしょうか。

4月14日は「つつじ」の運び込みに追われました。腰の具合はいかがでしょう。

6月末ころまでには植え込みを済ませないと、せっかくのものが枯れてしまいます。

とはいえ、4月28日は「住吉大祭」で、ほとんどの方が欠席となりそうです。招待のお客さまも各家庭では多かろうと思いますので、1回お休みにします。

今年度の「田鶴浜地域づくり活動支援事業」プレゼンテーションは、4月25日サンビーム日和が丘で行われ、当会は〇〇さんの発表により大変好評でした。20万円を申請してあります。

さらに、4月21日〇〇さんのご厚意により、写真のように懸案の竹チップー通路を整備していただきました。大変立派な通路で、だだ頭が下がる思いです。

これで延べ20日間程度以上の作業ははかどったように思います。感謝！

一気に植樹の作業へ進みそうですが、5月の竹林の間引き作業を能率良く済ませてからでしょう。



* 機動力は素晴らしいですね！
〇〇さん宅横からの散策通路として、作業道路として活用できます。

幅約5m位でしょう。木材チップが敷き詰められて歩行にやさしいです。

これからますます危険が伴い、作業

もきつくなると思いますので嚴重な装備と気配りをお願いします。

記

○ 立竹の間引き伐採と整理

〇〇さん宅横の間引き作業を継続します。段差の激しいところですが、気をつけて作業をしましょう。伐採後の倒竹は、1本を3分割くらいにし、枝払いをせずにそのまま運び出し易い適宜の場所に積載します。

竹チップパーは遅くなりますが5月下旬に入ります。

この作業終了後、〇〇宅後ろの間引き、さらには開通した仮道路の間長宅後ろ付近の間引き整理にかかります。

○ 南町側の暫定通路の除草整理

南町側斜面の山腹は現在自然道がついていますが、この付近にシイの木の大木があります。その周辺の整理と雑木を下刈りし、さらには自然道を奥に進めます。間伐作業が行われ、終了しましたが、この付近はそのままとなっています。

○ 西側斜面のつつじ植樹

つつじ苗が運び込まれました。

これを長門、吉川、山元宅裏の西側斜面に置いて、土を盛って植樹します。

剣スコップや鍬を用意してください。

今回も竹の割れ、跳ねる小枝など予期せぬ危険を伴いますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。

立竹を倒すときは必ず大声か、
笛の合図で他の人に注意喚起してください。

* 危険回避のため

- ・ 作業に耐えるような上着を。
- ・ 水分補給、タオルは必ず用意。
- ・ 頭部防護用の帽子（できればヘルメット）、目を守るためのゴーグルを着用。
- ・ 足元防護のための長靴や作業靴を履く。手袋は革製など頑丈なものを。
- ・ 各自の機材は、忘れないよう目印をつけ置き場所を決めておく。

それでは がんばりましょう !!

[お知らせ] ほんの少しですが、動力機器（刈り払い機、チェーンソーなど）を使われた方に混合油とオイルを配給しています。2種以上稼働した人は燃料（混合油4ℓ 2缶）と オイル1パック。1種類の人には燃料（混合油4ℓ 1缶）の配布とします。〇〇さん宅に置きますので、該当の方は作業後寄って持って帰ってください。

○ 年度の更新にあたり、作業保険料（年会費）3,000円を会計の金森さんへ提出してください。

○ 会計報告を同封します。

作業略図

